

ELISA 法(動物由来たん白質検査)

1 動物由来たん白質検査

飼料分析基準に準拠し、ELISA法により動物由来のたん白質を測定する定性試験です。

2 検査対象と検査キット

検査対象	検査キット	適用可能な検体
牛	モリナガ加熱処理牛由来タンパク質検出キット Ver.2 [株式会社 森永生科学研究所]	<ul style="list-style-type: none"> 配合飼料 動物質性飼料
反すう動物	MELISA-TEK 高度加工肉検出キット(反すう動物) [ELISA Tech-nologies 製]	<ul style="list-style-type: none"> 動物質性飼料 (魚介類に由来するものを除く)
豚	ELISA-TEK 加工肉種判別キット(豚) [ELISA Tech-nologies 製]	<ul style="list-style-type: none"> 動物質性飼料
家きん	モリナガ加熱処理鶏由来タンパク質検出キット [株式会社 森永生科学研究所]	<ul style="list-style-type: none"> 配合飼料 動物質性飼料 (豚, 魚卵に由来するものを除く)

3 検査結果

「陽性」または「陰性」としてご報告します。定量試験ではありませんので数値は得られません。

なお、検査結果はご提供いただいた検体についての結果となりますので、当該検体の母集団を保証するものではありません。

4 検体必要量

500 g以上をご用意ください。

なお、複数の検査対象について検査をご依頼いただく場合も上記の検体量にて検査が可能です。

5 検査に影響を及ぼす成分

酵素やポリフェノール等は、試験に対する妨害物質として作用し、試験結果に影響を与えることがあります。そのため、これらを含む検体では信頼性のある結果が得られない場合があります。その場合には「分析不能」として結果を報告させていただきます。

なお、検査結果に影響を与える物質は多種存在しますが、すべての物質が明らかにされているわけではありませんので、ご依頼をいただいた段階で検査結果(分析不能)を予測することは出来ません。

また、「分析不能」となった場合でも規定の検査料金を申し受けます。

6 ELISA法(サンドイッチ法)の一般的な原理

ELISAは、Enzyme-Linked ImmunoSorbent Assay(酵素免疫測定法)の頭文字を取った略称です。抗原抗体反応を利用して対象タンパク質を検出します。

① プレートに固相化された抗体が対象タンパク質(抗原)を補足

↓

② 捕捉された対象タンパク質に酵素標識した抗体が結合

↓

③ 酵素基質との酵素反応により発色

↓

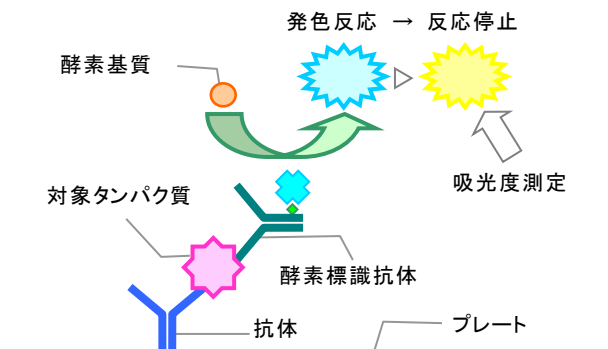
④ 反応停止液を加えて反応停止

↓

⑤ 発色強度を吸光度として測定

↓

⑥ 作成した検量線から対象タンパク質濃度を算出



以 上